《地域活性化モデルケース事業　概要》

2016.8.25改定版

【提案者】伊勢崎市、本庄市、深谷市、熊谷市、富岡市、藤岡市、下仁田町、安中市(事務局 ＮＰＯ産業観光学習館)

【タイトル】世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」と関連地域や民間企業・団体との連携により、産業観光・産業振興を目的とする地域基盤づくりを推進し、地域の活性化をはかる。

【事業の基本理念】

群馬と埼玉にまたがる絹産業遺産群エリアの自治体と民間企業・団体が、行政の壁を超えた連携により、世界遺産を保存・継承すると共に、産業観光や産業振興を目的とした様々な事業を通して、この地域に

ゆるやかで持続可能な経済成長

を実現する

サンデンフォレスト
（環境体験学習）

グローバルセンター
（海外体験学習）

サンデンコミニケーションプラザ
（NPO産業観光学習館）

基本事業

(a) 絹産業遺産をめぐる産業観光推進事業

世界遺産登録を機会とし

- 群馬、埼玉にまたがる絹産業関連資産の観光ブランドの構築と発信『上武絹の道』推進事業
- 産業観光のプログラムメニューの造成と販売
- 行政域を超えた事業を推進するためのDMO組織化

(b) 周辺環境・商業環境の整備推進事業

お客様の受入を考慮した

- 絹産業関連施設の整備保存、ガイダンス充実
- 食事や農産物直売、新たな特産品の開発等の支援
- 道路公共や渡し船やトイレや駐車場等の公共施設の充実

(c) シルクカントリーの再興事業

「絹遺産」を現代の産業に

- 養蚕、製糸、商品、販売のビジネスモデル再構築
- ブランド再興に向けてトップレベルの商品開発販売戦略を構築
- 農業モデル地域の設定と養蚕農業の支援

(d) 推進の要となるNPO産業観光学習館の設立と活用（DMO化）

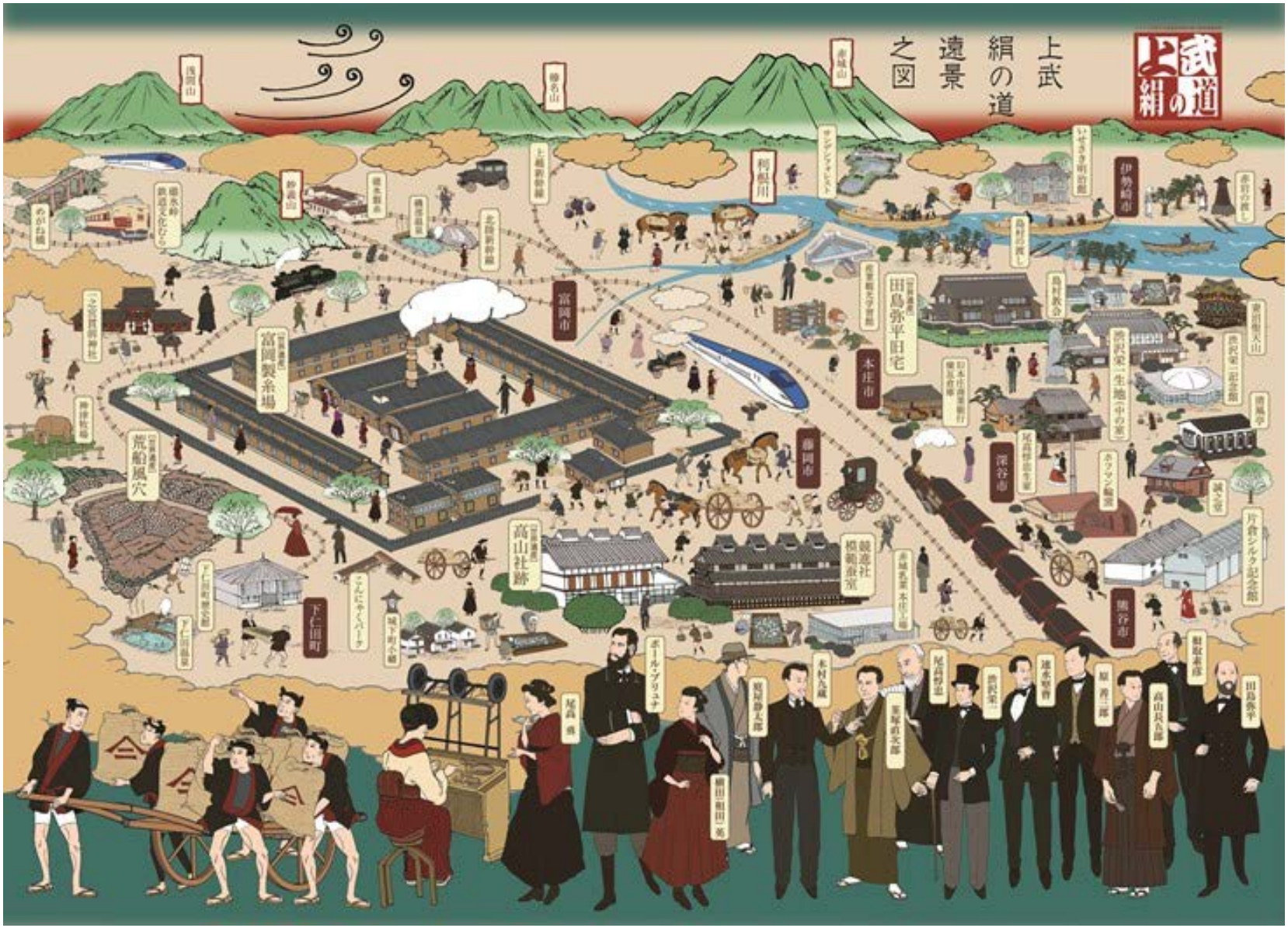
「明治の絹産業」と「現在の産業」を体験学習

- 学習pg開発と受入実践で啓蒙普及活動
- 絹遺産伝承者とガイドの養成で人材継承
- 産業労働に関する調査分析とその財産化
- 受入ガイダンスセンターの施設・展示の拡充

上武絹の道　推進事業
（対象エリア）

地域ストーリー策定事業（2015年度）の連携自治体

群馬県　　伊勢崎市、富岡市、藤岡市、下仁田町、安中市

埼玉県　　本庄市、深谷市、熊谷市

上武絹の道
（サインとキービジュアル）